

鹿児島市議会議員

なかはら ちから

議会報告

vol.44

【略歴等】

1973年8月14日川上町生まれ
2012年初当選（現在3期目）
建設委員長、決算特別委員会委員長
議会運営委員会副委員長などを歴任。
現在：議会運営委員・防災福祉こども委員等

3月
議会

一般会計当初予算約 2,789 億円、DX 推進、待機児童対策、稼ぐ力向上 など

ポストコロナを見据えた攻めの取組、「かごしま国体・鹿児島大会」の開催

令和5年度の鹿児島市の予算は、一般、特別、企業会計総額で4,891億7,100万円、一般会計に至っては、前年度比+109億円の2,789億7,200万円と過去最高の当初予算となりました。これは、ポストコロナの取組や「かごしま国体・鹿児島大会」の開催などの影響があるようです。一方、歳入においては、市税が前年度比+19億円の905億円で過去最高となっています。また、基礎的財政収支（プライマリバランス）は、1.3億円の黒字となる見込みです。



新型コロナの影響が少しずつではありますが、回復傾向にあるようですので、引き続き、予算が市民のみなさまのためにしっかりと使われるよう機会を捉えてチェックしてまいります。

代表
質疑

新年度に向けて、市政全般に渡り全21項目の質疑を交わしました。以下、主な内容をお知らせいたします

問 新型コロナ5類引下げについて

答 市長：国が位置づけの変更を決定したことは、日常を取り戻すための歩みを進めるうえで妥当な判断であると考えます。



※ 画像はイメージです。

市民生活においては、感染者や濃厚接触者に対する行動制限がなくなり、医療提供体制においては、幅広い医療機関で患者を受け入れる体制に段階的に移行されることとなっている。

今後、3月上旬に国から示される具体的な方針を踏まえ、県などとも連携しながら適切に対応していく。

問 新年度予算編成に当たっての市長の市民生活に対する現状認識

答 市長：これまで、各種福祉サービスの充実、少子高齢化や物価高騰などを踏まえ、市民や事業者の負担軽減を図るため、生活者支援を含む様々な事業に

スピード感をもって取組んできた。

新年度予算においても、新たに、チームオレンジ設置運営支援事業やヤングケアラー支援事業などに取組むとともに、扶助費が初めて一千億円を超えるなど、市民一人ひとりが自分らしく健やかに暮らせる、安心安全なまちづくりにつながる事業を可能な限り盛り込んだ。

問 サッカー等スタジアムは本港区内に造るのか？

答 市長：スタジアムの候補地については、平成31年1月の立地に関する報告書を踏まえ、本市の将来の発展、経済波及効果などの観点から、まちの回遊性、集客性が期待できる立地であるほか、桜島や錦江湾など鹿児島らしさを感じられる立地が望ましいと考えている。

引き続き、2か所を含む本港区エリアでの整備について、検討を進める。



施設イメージ図



施設イメージ図

社民・市民フォーラム鹿児島市議団

市政報告

03月
議会号

〒892-8677

鹿児島市山下町11-1

鹿児島市議会社民・市民フォーラム控室

電話：099-808-2813

FAX：099-226-1019

<http://www.sdp-kagoshima-city.org>

“彩り” 豊かなまちの創造に挑戦する積極予算

～発展の追い風をしっかりとつかみ、さらなる成長へ！～

予算規模

○ 前年度比40%増となる 2,789億円(+109億円)

※ 前倒し分を含めると実質的には 2,824億円(+121億円)

歳入の主なもの

○ 市 税	905億円	(+19億円 + 2.1%)
○ 地方消費税交付金	156億円	(+18億円 +13.5%)
○ 地方交付税	320億円	(+11億円 + 3.6%)
○ 国庫支出金	651億円	(+12億円 + 1.9%)
○ 市 債	203億円	(△45億円 △18.1%)
うち臨時財政対策債	30億円	(△40億円 △57.1%)

歳出の主なもの

保育所等でのおむつ処理等について



保育所等の使用済み紙おむつ処理等に要する経費に助成し、保育士や保護者の負担軽減を図ります。

使用済み紙おむつの処理経費と保管用ゴミ箱購入に対して補助をし、対象施設は、認可保育所及び幼保連携型こども園、事業費は4,133万円です。

また、市立保育所(11園)では、同様の目的で、週3回使用済み紙おむつを委託で回収します。

スケジュールは4月より申請受付・決定、令和6年4月に実績報告・補助金交付となる予定です。

また、保護者のおむつ持参の負担軽減を図るため、市立保育所では、おむつの定額利用サービスの試行を行う予定です。

保護者のおむつの持参と保育士の処理の手間が軽減されれば、保護者と保育士のこどもと向き合う時間が少しでも確保できるようになると思います。今後注目してまいります。

保護者のおむつの持参と保育士の処理の手間が軽減されれば、保護者と保育士のこどもと向き合う時間が少しでも確保できるようになると思います。今後注目してまいります。



シェアサイクル運営事業について

～新しい「かごりん」～

全国でもトップクラスの利用率がある「かごりん」が4月下旬から「シェアサイクル」として新たに生まれ変わります。

電動アシスト自転車

となり、スマホを利用して貸出等の手続きができる他、走行データを活用して更に利便性を高める事も検討される予定です。主な料金体系は1回会員で165円、1日パスで1,650円です。

今後、自転車走行ネットワークの整備とあわせて、利便性の回遊性の向上につながるよう取組んでまいります。



地域

川上小 140 周年記念式典と川上町内会鬼火焚きに参加させていただきました。



身近な市民相談は 電話：295-7288 まで、お気軽にご相談ください。